



D. K. Lee

李東建
2008-09年度国際ロータリー会長

No. 10

Takasago Rotary Club

週報

高砂

クラブ会長方針

- ①ロータリーを楽しもう
- ②子どもたちが幸せになるために
- ③友愛奉仕活動を実践しよう
- ④ロータリーの綱領を実践する

例会記録 (2008. 9. 12 (金)) 通算2,725回

◆開 会

◆唱 歌

ロータリーソング (我等の生業)

◆ゲスト紹介

ガバナー補佐 藤本 定男様 (加古川平成 R. C.)

高砂高校ジャズバンド部 米田 忠雄先生、松田 愛様、上本 芽依様

◆プログラム予定

9月19日 (金)	9月26日 (金)	10月3日 (金)	10月10日 (金)
高砂青松 R. C との 合同例会 於 高砂神社	クラブアッセンブリー ガバナー公式訪問 ガバナー 宮本 一氏	卓 話 妹尾 敏昭 会員	休 会

◆出席報告

本日 9月12日 会員数50名 欠席者8名 出席率81.82%
前々回 8月29日 会員数50名 欠席者0名 出席率100%

◆MAKE-UP

○大久保義郎会員 高砂青松R.C 9月10日
○埋田 悦造会員 高砂青松R.C 9月10日
○西川 敏彦会員 加古川R.C 9月9日
○佐藤 純三会員 e-CLUB 9月11日
○叶 敏次会員 e-CLUB 9月11日

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

ガバナー補佐 藤本 定男様……本日はお世話になります。
坂牛 八州会長……ガバナー補佐をお迎えしてご足労ねがいでございましてありがとうございます。
守光 隆幹事……藤本ガバナー補佐ようこそおいでくださいました。今後とも宜しくお願いします。

早退 1名

◆幹事報告 (2,725回)

- ◎ロータリー財団より「ロータリーカード」の案内が届いています。このカードを利用しただくと、1年3,000円と利用料金の0.3%が財団の恒久基金へ寄付されます。是非入会されますようお願いいたします。
- ◎国際ソロプチミスト加古川より役員交代の案内が届いています。
- ◎兵庫県赤十字血液センターより献血状況が届いています。
- ◎ホール・オブ・ホールズ六甲よりクリスマスイベントの案内が届いています。

◆委員会報告

ロータリー財団委員会

ロータリー財団委員長 山本 広志

去る9月7日(日)神戸ポートピアホテルにて開かれましたR財団セミナーに参加してきました。簡単にご報告いたします。

- ①財団寄付金の流れ
- ②世界活動基金・地区活動資金年次報告
- ③ポリオプラスの現況と寄付お願い
- ④年次寄付の実績報告
- ⑤恒久基金の実績報告
- ⑥ロータリーカードのお願い
- ⑦R財団情報について
- ⑧奨学金プログラムについて
- ⑨GSEプログラムについて
- ⑩財団学友について
- ⑪補助金について

と多岐にわたるお話で知らないことが多く、とても勉強になりました。特にR財団は日頃

のロータリー活動とは切り離されて、皆さんの寄付で運営されているものですが、特にポリオプラスは残るナイジェリア、インド、パキスタン、アフガニスタンの4カ国での撲滅に最後の力を注いでいるとのこと。また、ポリオの撲滅を世界で最初に訴えたロータリアンは東京麹町クラブの山田つねさんという方で1981年からボランティアでインドへ行かれ、R財団ではこの活動に共鳴し1987年から募金活動を開始したということです。

残念ながら1988年、64歳のときインドの風土病に罹ってしまい亡くなられたそうです。彼女の意思を継いで私達はポリオの撲滅に努めなければと思った次第です。

親睦活動委員会

11月9日(日) 親睦家族例会

唐招提寺、薬師寺、法隆寺へ 昼食は萬京にて行います。

◆会長の時間

7日の日曜日、守光幹事、山本ロータリー財団委員長と坂牛三人で、ロータリー財団セミナーに参加してまいりました。

☆セミナー第1部

- ①寄付金の流れについて
- ②世界活動資金・地区活動資金年次報告
- ③ポリオ・プラスの現況と寄付のお願い
- ④年次寄付の実績報告
- ⑤恒久基金の現況報告
- ⑥ロータリーカードのお願い
- ⑦ロータリー財団情報について

☆セミナー第2部

- ①奨学金のプログラム
- ②GSEプログラムについて・本年度のGSEチーム
- ③財団学友について・世界学友同盟会議報告
- ④補助金について

○ 総括

プログラムは以上のとおりでありました。

ロータリー財団は、1917年米国ジョージア州アトランタで開催された国際大会において、アーチC・クランプが「全世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野でより良きことをするために基金をつくろう」と提案したことに始まり、1928年国際大会でロータリー財団と名づけられ、1931年に信託組織となり、1983年米国イリノイ州法の法令下、非営利財団法人となりました。

会員の皆様の寄付金がいかに有効に、有意義に使われているかの報告、そして、更にこのロータリー財団の奉仕活動に賛同の上、資金の提供・寄付を願いたい、という呼びかけは「奉仕活動と資金調達、まさに車の両輪」であるからです。よろしく願い申し上げます。

◆本日のプログラム

ガバナー補佐 藤本 定男様
IM等報告



兵庫県立高砂高校ジャズバンド部
米田忠雄先生、松田 愛様、上本芽依様
高砂ロータリークラブ友愛奉仕助成事業
「青少年オーストラリア交流事業 帰国報告」



会長 坂牛 八州 幹事 守光 隆
例会日時 毎週金曜日12時30分より
高砂ロータリークラブのホームページのURL

雑誌会報委員長 田中 泰生
例会場 高砂商工会議所 2階会議室
http://www.winwin.ne.jp/~takasago_rc/